平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念	3	魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
経営目標	2	ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
重点的取組	2	効率的、効果的な行政組織をつくる

担当課名			分権政策部　行政経営改革推進室
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	行政経営推進事業	事業開始年度	平成　18　年度
	行政経営品質向上活動等	根拠法令 条例 個別計画 等	廿日市市行政経営改革指針（H25.3）

1　事業の目的、意図

	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どういう状態に）
目的	市役所の各部局	限られた経営資源を効率的に活用し、市民視点に立った質の高い行政サービスを提供できるよう、市役所内部の仕組みやプロセスを見直し、社会環境の変化に対応できる市民満足度の高い行政運営ができる組織風土をつくる。

2　事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所（職員）の役割	関係団体（パートナー）	関係団体（パートナー）の役割
市	・行政経営改革指針の推進のため、効果的な取組みの支援 ・地域経営との連携	市長、副市長、部局長、課室長、改革推進プロジェクトチーム、他自治体職員	・トップマネジメントの実践 ・それぞれのノウハウによる支援、取組み

3　平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

行政経営改革指針の推進

(1)　行政経営品質向上活動

組織目標達成に向けた組織マネジメント力が向上するよう外部サポートを活用し、管理職・監督職を対象にした研修会（人事課主催）などを実施する。

(2)　行政評価（廿日市市版事業仕分け）の推進

ＰＤＣＡサイクルの確実な実践に向けて、職員の考える力をさらに高める。

- 改革推進プロジェクトチーム等を評価者として、各部局で事務事業見直し（対話形式の評価）を実施する。
- 行政評価の経験がある他自治体職員に研修を依頼し、近隣自治体職員に評価者を依頼する。
- これまでの行政評価について検証し、平成28年度以降の行政評価（ＰＤＳ）を検討する。

(3)　その他

- 行政経営推進に係る職員意識調査を実施し、今後の行政経営改革・人材育成等についての参考資料とする。
- 第６次総合計画の策定に伴い、行政経営改革指針の見直し又は改訂を検討する。
- 民間委託の推進、財源確保など行政経営改革指針の取組みを進める。
- 指定管理者制度の適切な運用を支援する。

【歳出】

行政評価研修講師報償費	42 千円	指定管理者選定委員会専門部会報償費	28 千円
自治体マネジメント実践会議旅費等	121 千円	指定管理者選定委員会専門部費用弁償	4 千円
行政評価研修講師旅費	101 千円	職員意識調査業務委託料	972 千円
行政評価評価者（他自治体）旅費	12 千円	消耗品費・役務費等	13 千円
改革推進プロジェクトチーム視察旅費	24 千円		

コスト情報（円）

項目			平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
直接事業費 A			879,100	463,000	1,317,000	
財源内訳		国庫支出金				
		県支出金				
		借入金（市債）				
		その他（使用料など）				
		市（市税など）	879,100	463,000	1,317,000	
人件費（按分）B			0.80 人 6,788,800	0.80 人 6,808,800	1.00 人 8,649,000	
総事業費（A+B）			7,667,900	7,271,800	9,966,000	
単位コスト換算	①	人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人	
		市民1人当たり	65	62	85	
	②					

目標到達度

活動及び成果指標		単位	H25 実績値	H26 目標値	H27 目標値	備考	
活動	各組織での改善活動（１係ワントライ運動）	件	―	100	100		２S活動に変更
活動	行政評価を活用した事業見直しの推進	件	12	12	8		
成果	組織の経営理念や方針がわかりやすいと思っている職員の割合	%	63.5	60.0	65.0		H25簡易調査結果